

カモシカの出没が増えています

土岐市産業文化部 文化振興課

近年、市内全域でカモシカ（ニホンカモシカ）の出没情報が増えています。特に春と秋に多く、山間部だけではなく、市街地でも確認されています。

ニホンカモシカは、国の特別天然記念物であり、なおかつ野生動物であるので、原則的に生きている個体の捕獲（保護）を行うことができません。出会っても必要以上に近づいたり、刺激を与えたりしないよう、静かに見守ってください。

※動ける状態であれば、自力で山に帰っていきます。

※温厚で臆病な気質のため、自分から人に危害を加える動物ではありませんが、身の危険を感じた時は角で反撃することがあります。また、感染症を持っていることもありますので、絶対に触らないでください。

※死亡した個体は回収するため、発見時はできるだけ死体を動かさず、当課までご連絡ください。

ニホンカモシカの特徴

※人を見つけても逃げずに立ち止まって、じっと見てくることが多いですが、見ていただけなので無害です。近づいたりして刺激しないようにしてください。

牛のようなとがった角が生えています

毛はふさふさしています
黒褐色や灰褐色の個体が多いですが、個体差も大きいです

足はズングリとしていて短いです

カモシカさんは牛の仲間なんだって

シカじゃないんだ

詳しくはこちら（土岐市ホームページ）



お問合せ先：土岐市産業文化部 文化振興課
0572-54-1111（内線 311）